



鹿児島市立山下小学校

学校だより

令和4年度 No.10 令和5年3月22日発行

年間一事徹底「整える」

・整理整頓 ・落とし物0

【3月の目標】

生活：楽しい思い出をつくろう

保健：健康生活の反省をしよう

学びを自分のものにして新たなステップ，新たなステージへ

校長 下假屋 誠

暖かい日が続くようになりました。春の訪れとともに、子供たちは次の舞台に向けての準備を始めています。

この1年間、子供たちはいろいろな経験を重ねました。運動会などの行事、日々の授業、友達とのコミュニケーションなど、一つ一つがその時にしかできない経験です。私たち大人が小学生だった頃に経験しなかった、新型コロナウイルス感染症への対応や大きな生活の変化を経験した今の子供たちは、大人が持ちえない「新たな生きる力」を身に付けたのかもしれませんが。

生活の変化だけではなく、価値観や考え方が多様化し、一人一人が「何をどのように考え、選択し、判断するか」を求められる社会になりました。子供たちはこれから、このような難しい社会の中で生きていきます。

学んだことや身に付けた力は次の学びに生かさなければなりません。多くの学びを経験し、多様な力を身に付けることは、よりよい判断につながり、未来への選択肢を広げます。子供たちがこの1年の学びを自らの力にして、次のステップ、次のステージで輝いてくれることを心から期待します。

保護者や地域の皆様方には、本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、ありがとうございました。来年度も、子供一人一人が「その将来を生きぬく力」を身に付けることができるよう努めてまいります。

新年度は4月6日、「始業式」と「入学式」からスタートします。子供たちが意欲と希望をもって新年度を迎えることができるよう、安全に、楽しく、充実した春休みを過ごしてほしいと思います。

お知らせ・お願い

- 利用期間・利用目的を終了した学級連絡網や名簿等は、年度末に確実に破棄してください。
- 年度末・年度始めの校舎内への無断立ち入りは御遠慮ください。ご用の際は、本館玄関で必ず受付を行ってください。
- 春休み期間中の学校電話の対応時間は平日の午前8時5分から午後4時35分までです。その他の時間は、自動音声応答装置による応答になります。
- 4月6日（木）から新学年での学校生活が始まります。当日は「給食なし」で下校します。下校予定時刻は以下のとおりです。
 - 2・3・4年生・・・10時05分
 - 5・6年生・・・12時20分

3月・4月の主な行事予定

【3月】

23日（木）卒業式 ※5・6年生登校

24日（金）修了式、離任式（9:05～）



【4月】

6日（木）新任式、始業式、入学式（10:30～）

8日（土）土曜授業

11日（火）NRT学力検査【2・4・6年】、学級PTA【中】

12日（水）NRT学力検査【2・4・6年】、学級PTA【低】

13日（木）知能検査【2・4・6年】、学級PTA【高】

14日（金）学級PTA【あすなろ・はばたき・くすのき】
PTA専門部引継ぎ会

17日（月）教育相談予備日

18日（火）全国学力学習状況調査【6年】
教育相談予備日、PTA総務委員会

19日（水）避難訓練、教育相談（照国町）

20日（木）教育相談（西千石町）

21日（金）交通安全教室、教育相談（平之町）

23日（日）日曜城山登山

24日（月）教育相談（東千石町・中町・山之口町・千日町）

25日（火）教育相談（加治屋町）

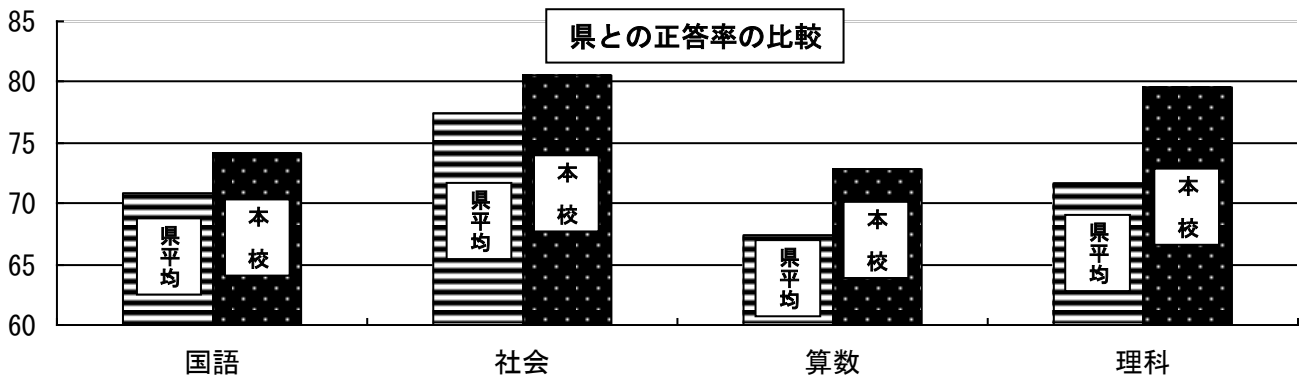
【清掃指導強調週間】4月7日～4月14日

【給食指導強調週間】4月10日～4月14日

【いじめ問題を考える週間】4月10日～4月14日

令和4年度「鹿児島学習定着度調査」結果について

1月に5年生で実施しました鹿児島学習定着度調査の結果の概要についてお伝えします。
本校の子どもたちの正答率は、全ての教科で県平均を上回りました。



今後、基礎・基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力の更なる向上を目指し、以下のことに取り組めます。

【国語】

- ローマ字で表現する力を身に付けるため、パソコンでローマ字入力に取り組めます。
- 文章を書く際は、敬体と常体を使い分けて書くことができますようにします。

【社会】

- 北方領土、竹島、尖閣諸島などがニュースに取り上げられた際は、位置を地図で確認したり、どの国との問題なのかを確認したりします。
- 地図帳を活用する際は、緯度や経度まで調べるようにし、緯線と経線についての理解を深めるようにします。
- 工業地帯や工業地域の学習を行う際は、位置だけでなく、そこにある理由も併せて理解できるようにします。

【算数】

- グラフからデータを読み取る際は、表題や縦軸・横軸を必ず確認することで、そのデータが何を示しているのかを把握することができますようにします。また、読み取ったことを文章で表現できるようにします。

【理科】

- 音の伝わり方は物が振動することで伝わることを実験で体験させるだけでなく、言葉で表現できるようにします。

おめでとう ～コンクール入賞者等の紹介～ ※敬称略

【南日本作文コンクール】〔三席〕4年 Nさん
〔入選〕2年 Mさん 6年 Sさん

【新聞よむのびコンクール】〔一席〕6年 Nさん

【県小学校書写展】〔県小学校書写教育研究会賞〕5年 Tさん
〔南日本新聞社賞〕1年 Sさん 4年 Kさん
〔学校賞〕山下小学校

【ゆめ 立体・彫刻展】〔鹿児島県学校教育用品協同組合賞〕2年 Kさん

【平和に関する標語】〔入選〕5年 Iさん

【新聞よむのびコンクール】〔一席〕6年 Nさん

【鹿児島県児童生徒作曲コンクール】〔優秀賞〕5年 Yさん

【青少年赤十字100文字作文コンクール】〔金賞〕3年 Fさん 〔学校賞〕山下小学校

【令和4年度 山下小向田邦子賞 年間優秀作品】

年	組	名前	題名	年	組	名前	題名
1	1	Sさん	それいけ七ちゃん	4	2	Fさん	あきらめない心の大切さ
2	2	Nさん	わたしのスイッチ	5	2	Nさん	5の2パレット
3	2	Hさん	もくひょうの力	6	1	Tさん	一度っきりの人生を